

教科目標

文字を書くことに関する知識・技能を、各教科や社会生活における言語生活に役立てる。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
・字形を整え、文字の大きさ・配列について理解し、楷書で書くことができる。 ・漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くことができる。		・楷書と行書の特徴を理解し、それらを生かして書こうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※【】内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4	漢字を分類してみよう	①点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。 点画の種類を確かめ、漢字の筆遣いに注意して書いている。	作品内容 授業観察
5	漢字の筆遣い 【3】	②穂先の向きや筆圧などを確かめている。 漢字の筆遣いを確かめている。 ③進んで穂先の向きや筆などを確かめ、学習課題に沿って点画を書こうとしている。 進んで漢字の筆遣いに注意し、学習課題に沿って書こうとしている。	
6	楷書に調和する仮名 【3】	①楷書に調和する仮名の筆遣いや字形に注意して、整えて書いている。 ②楷書に調和する仮名の筆遣いに注意し、書こうとしている。 ③進んで穂先の向きや筆などを確かめ、学習課題に沿って点画を書こうとしている。	作品内容 授業観察
	文字の大きさと配列 【3】	①文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。 ②取り組む中で、文字の大きさ、配列などを確かめている。 ③進んで用紙に合った文字の大きさ、配列などについて考えながら書こうとしている。	作品内容 授業観察
7	文字の歴史を探る 【1】	①漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解している。 ②おおまかな歴史を確かめている。 ③積極的に文字の歴史について知ろうとしている。	作品内容 授業観察
	目標を書こう 【1】	①②今まで学習した知識・技能を生かして書いている。 ③進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして目標を書こうとしている。	作品内容 授業観察

9	速さを比べてみよう	①漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解している。 ②書き比べる活動の中で、両者の形の違いを確かめている。 ③積極的に速く書いた時の文字の特徴を捉え、学習の見通しをもって行書を学ぶ意義について話し合う。	作品内容 授業観察
10	行書の特徴 【2】	①漢字の行書の特徴を理解している。 ②行書の特徴を確かめながら書いている。 ③積極的に楷書と行書の違いを考え、行書の特徴を話し合う。	
	丸み・点画の連続 【2】	①漢字の行書の基礎的な書き方を理解し、身近な文字を書いている。 ②行書の特徴（丸み・連続）を確かめている。 ③進んで行書の書き方を理解し、書こうとしている。	作品内容 授業観察
11 12	点画の変化 【3】	①漢字の行書の基礎的な書き方を理解し、身近な文字を書いている。 ②行書の特徴（点画の変化）を確かめている。 ③進んで行書の書き方を理解し、書こうとしている。	作品内容 授業観察
1 2 3	<u>季節のしおり</u> 【2】	①今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 ②今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 ③積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	作品内容 授業観察

書写の定期テストはありません。

学習上のアドバイス

授業について

- ① 目標をよく理解し、それを達成できるように、意識しましょう。
- ② 一画、一画を丁寧に書く習慣を身に付けましょう。

家庭学習のアドバイス

- ① 授業で学習した内容を、日常に生かして、文字を書きましょう。

その他

- ① 文字を書くという、日本語の基本を学びます。書写の時間だけにとどめず、日々の言語生活に生かしましょう。